2000年から2010年にかけて産総研地質調査総合センターで実施した第2白嶺丸の航海で取得された測位・重力異常のデータを集めたものである．公開済みの取得された1秒間隔の重力生データ（石原・小田, 2021）を元に，重力異常の計算，フィルター処理（カットオフ周期8分のローパスフィルター），レベリング補正を行い，1分間隔の重力異常データを各航海ごとに拡張子ngaのファイルに納めている．データ処理の詳細は石原・小田（2022）に示した．第1表に各航海の日程・寄港地，第2表に入出港時の重力計読取値，第1-3図には各航海の航跡図を示した．

データフォーマットは，年月日（yyyymmdd），UTC時刻（hhmmss），緯度（˚），経度（˚），重力読取値，重力値（mGal），エトベス補正（mGal），フリーエア異常（mGal），フリーエア異常補正値（mGal），距離（km），測線名．レベリング補正値がないものは9999.9の値がフリーエア異常補正値の欄に入っている．特にGH05航海及びGH07航海ではレベリング補正計算を行っておらず，測線名もつけていない．

（例）

20020806 110000 42.37438 143.71796 4662.8 980284.5 36.1 -96.4 -95.8 2143.566 120-1

20020806 110100 42.37317 143.72036 4662.5 980283.8 35.7 -97.0 -96.4 2143.805 120-1

20020806 110200 42.37199 143.72272 4662.0 980283.1 35.4 -97.6 -97.0 2144.039 120-1

20020806 110300 42.37080 143.72510 4661.5 980282.3 35.1 -98.3 -97.7 2144.274 120-1

20020806 110400 42.36965 143.72744 4660.9 980281.6 35.0 -98.9 -98.3 2144.506 120-1

20020806 110500 42.36848 143.72979 4660.2 980280.9 35.0 -99.4 -98.8 2144.739 120-1

**文献**

石原丈実・小田啓邦（2021）第２白嶺丸重力データ．産総研地質調査総合センター研究資料集，No.725，産総研地質調査総合センター．

石原丈実・小田啓邦（2022）第２白嶺丸重力データの整備・公開．地質調査研究報告，73, 29-48.